

2023年3月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2023年4月3日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしましたが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4-3月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	124.8%	133.2%
三越日本橋本店 店頭	118.3%	122.4%
三越銀座店	139.7%	136.7%
伊勢丹立川店	107.6%	110.4%
伊勢丹浦和店	105.5%	106.9%



	前年比	4-3月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	122.9%	127.5%

グループ百貨店事業会社	前年比	4-3月累計
札幌丸井三越	115.0%	117.9%
函館丸井今井	109.6%	103.7%
仙台三越	109.6%	105.9%
新潟三越伊勢丹	100.0%	103.5%
静岡伊勢丹	110.4%	104.7%
名古屋三越	105.9%	103.7%
広島三越	99.0%	102.3%
高松三越	104.1%	105.4%
松山三越	89.1%	103.9%
岩田屋三越	109.8%	114.2%

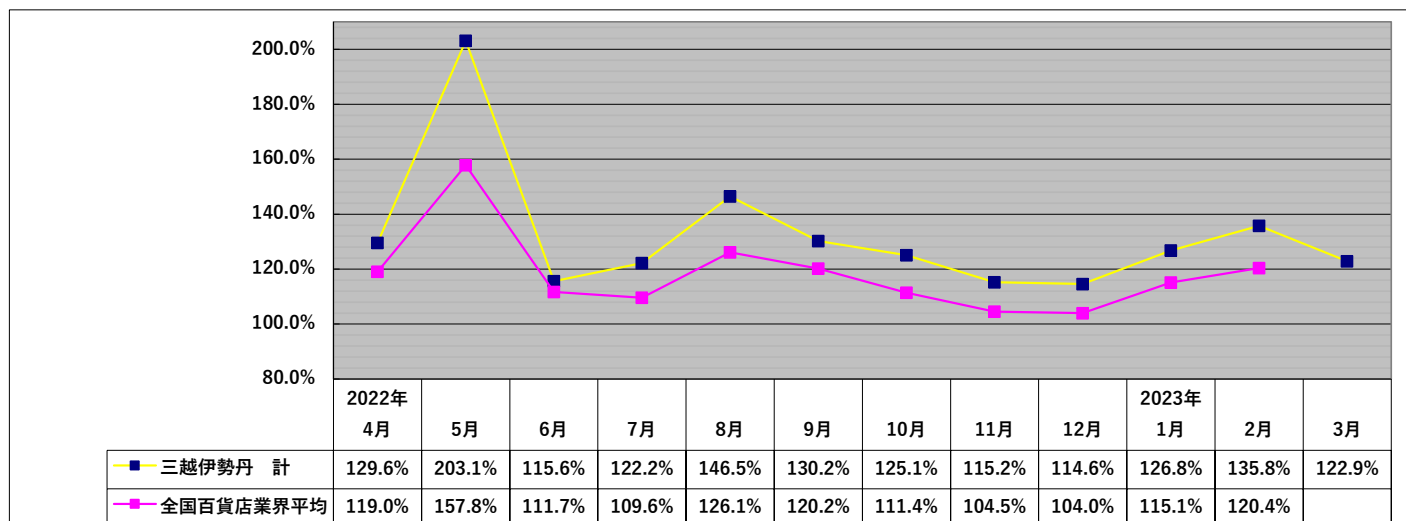


	前年比	4-3月累計
国内グループ百貨店 計 ②	107.8%	109.3%

	前年比	4-3月累計
国内百貨店 計 (①+②)	116.5%	119.8%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 両本店を中心とした高付加価値商品の売上が牽引し、売上前年比は(株)三越伊勢丹計で122.9%、国内百貨店計で116.5%であった。
また、伊勢丹新宿本店は2022年4月以降、12ヵ月連続で2018年度を上回る実績で推移をしている。2022年度累計では、1991年度の過去最高実績を上回る見通し。
- 伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、引き続き高付加価値な商品への購買意欲が高く、時計・宝飾・ハンドバッグ・財布に加え、セレモニー等の需要により、ブラウスや婦人靴などへの関心が高かった。また、独自性のある催事・イベントでの売上も、実績の押し上げにつながった。
- 免税売上は、ラグジュアリーブランドのハンドバッグ・宝飾などへの関心の高さが継続し、首都圏店舗を中心に伸長している。

お問い合わせ

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：050-1704-0684
 【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：090-8593-0515 / 080-7577-7640 / 090-8593-0298